



地域活動支援センター 雀の宮作業所



ちゅんちゅん通信

令和4年7月19日 発行 第38号

社会福祉法人 宇都宮市社会福祉協議会

地域活動支援センター 雀の宮作業所

〒321-0133 宇都宮市新富町 15-25

TEL/FAX (028) 655-4091

★お仕事をいただいている企業様紹介コーナー★

日頃より、お仕事をいただいている企業様への感謝の気持ちを込めて、リレー方式で紹介をさせていただきます♪



〈第3回目〉(有)アイティーパック様 (市貝町大字赤羽)

【(有)アイティーパック:磯田社長よりひとこと】

～ダンボール関連のお仕事を頑張ってやっていただいています。
毎日たくさんの緩衝材を作ることは大変なことだと思いますが、
これからも皆さん元気にお仕事を頑張ってくださいね♪～

多くの利用者やボランティアさんなどが3種類の緩衝材を毎日作っています。毎朝、遠くから聞こえるトラックの音で「アイティーさん来た!」と利用者のみなさんが気づきます(笑)

そして、優しいドライバーさんに声をかけていただきながら、利用者のみなさんは職員とともに製品をトラックに積み込み、トラックを見送っています。



(有)アイティーパック磯田社長



市貝町にある(有)アイティーパックさんの会社



毎朝ダンボールの緩衝材を納めています



組立作業は2～3人で1日約400個作ります



★宇都宮農協女性組織みどり会雀宮支部の皆様よりアルミ缶の寄付★



5月17日、地元の宇都宮農協女性組織:みどり会雀宮支部(支部長:篠崎純子様)より、当作業所にたくさんのアルミ缶を寄付していただきました。アルミ缶はリサイクル品として業者さんに引き取っていただき、その収益金は、利用者の方のみなさんの社会活動などに活用させていただきます。みどり会雀宮支部の皆様、ありがとうございました♪



大きなトラック満載のアルミ缶。すごい!



集積場はあっという間にいっぱいです!



みんなで記念の1枚 心より感謝です!



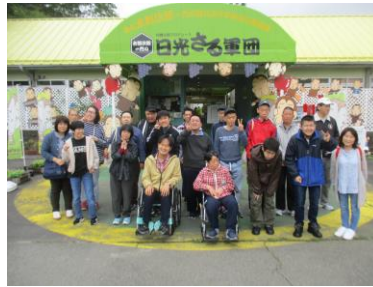
★第1回野外レクリエーション・福祉施設見学に行ってきました★

参加者：17名

6月9日に、感染対策をしっかり図りながら、第1回野外レクリエーションと福祉施設の見学に行ってきました。

豊交通さんのバスの中では、本当は楽しくみんなではしゃぎたいところですが、マスクをつけて、静かに過ごしました。(みんな立派だね！)

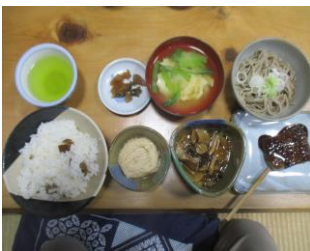
日光さる軍団のショーは、改めておさるさんの頭の良さと厳しい練習を積んできたことを感じ、その見事な芸に拍手を送りながら、楽しく鑑賞しました♪



おさるさんとの思い出に、ハイチーズ♪



窓を少し開けて換気も忘れません！



旅行のお昼ごはんは美味しくなくちゃ！



みんな残さずに食べたかな？

お昼は、日光市の有名な手打ちそばのお店で、手打ちそばとご飯のセットを食べました。手打ちそばは、歯ごたえがありながらもどごしが良く、そのうえみそ田楽・ゆば・きのこの煮物なども最高！で、おなか一杯美味しいお料理をいただきました♪



午後は、市内叶谷町にある、障がい者就労支援施設「ダンク農園」(施設長：小林律子様)の見学に行きました。ダンク農園さんは、その名の通り、農業を主体とした施設で、広～い畑やたくさんのビニールハウスで、様々な無農薬野菜を栽培しています。今の時期はたまねぎの収穫時期で、間もなくアスパラガスが収穫できるそうです。

利用者みなさんは、食い入るように小林施設長や農業スタッフさん、また利用者の方の話を聞き、アスパラガスなどの栽培状況を見学しながら、農業の楽しさや大変さを学びました。

今後は、ダンク農園さんと交流を深めながら、お互いの施設の良さなどを共有していきたいと思います。小林施設長やスタッフ・利用者の皆様、本当にありがとうございました。これからもよろしくお願いします♪



自然豊かな地域のすてきな施設です



ダンク農園の小林施設長さん



畑のお仕事について勉強しています



ビニールハウスの中はすごく暑いよ！

編集後記



今年は6月から猛暑日が続くなど、あまり体験したことのない暑い夏になりそうですが、新型コロナウイルスも第7波の到来など、予断を許さない状況が続いております。そのような中でも、雀の宮作業所が地域や関係各所から支えていただいていることを受け止め、また、地域の中で福祉施設が果たせる役割を考え、利用者みなさんが「幸せ」を感じられる施設運営に努めていきたいと思っておりますので、今後ともご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。【所長：齋藤久昭】